

# 救助隊の現況

# 消防本部の規模等の状況

(平成28年4月1日現在)

※速報値

## 全国の消防本部数 …… 733本部

### 【職員数】

・ 50人以下	79本部
・ 51人 ~ 100人	207本部
・ 101人 ~ 200人	244本部
・ 201人 ~ 300人	93本部
・ 301人 ~ 500人	73本部
・ 501人 ~ 1000人	23本部
・ 1001人以上	14本部

※職員数200人以下の消防本部が全体の72.3%を占める。

### 【保有救助隊の種別】

・ 救助隊なし	18本部
・ 救助隊	715本部
・ 特別救助隊	319本部
・ 高度救助隊	105本部
・ 特別高度救助隊	21本部

※特別救助隊以上を保有しない消防本部が全体の56.5%を占める。

※特別・高度・特別高度救助隊は、救助隊の内数表示となります。

# 救助隊の編成

- ◆ 救助隊には、「救助隊」「特別救助隊」「高度救助隊」「特別高度救助隊」が存在し、概ね当該消防本部の管轄地域の人口規模に応じて、どの隊を編成するか総務省令で定められている。
- ◆ 4種類の救助隊のそれぞれの違いは、主に、装備すべき車両・資器材及び教育内容であり、NBC災害への対応力が異なる。

種類・配置	隊員教育・編成	保有車両	主な保有NBC関連資器材	整備市町村
<b>救助隊</b> 消防署の数の救助隊を配置	人命の救助に関する専門的な教育を受けた隊員5人以上で編成	救助工作車 (又はその他の消防用自動車)	<b>※主に火災対應用資器材を活用</b> ・可燃性ガス測定器 ・防毒マスク	・消防本部及び消防署が設置されている消防常備市町村
<b>特別救助隊</b> 救助隊のうち一隊を配置	同上	救助工作車	<b>上記資器材に加えて</b> ・陽圧式化学防護服 ・化学防護服 ・放射線防護服・個人用線量計 ・除染シャワー・除染剤散布器 ・有毒ガス測定器 ・放射線測定器	・人口10万以上の市町村 ・人口10万未満の消防常備市町村で(中略)特に必要となると認められるもの
<b>高度救助隊</b> 特別救助隊のうち1隊以上配置	人命の救助に関する専門的かつ高度な教育(NBC災害対応含む。)を受けた隊員5人以上で編成	救助工作車	<b>上記資器材に加えて</b> +地域により △携帯用化学剤検知器 △携帯用生物剤検知器	・特別区、指定都市、中核市 ・消防庁長官が指定する消防常備市町村 ※自主設置可
<b>特別高度救助隊</b> 高度救助隊のうち1隊以上配置	同上	・救助工作車 ・特殊災害対応自動車(陽圧式等) +地域により △大型除染システム車 △ウォーターカッター車 △大型ブロアー車	<b>上記資器材に加えて</b> ・化学剤検知器 ・生物剤検知器 +地域により △検知型遠隔探査装置(ロボット)	特別区及び指定都市 ※自主設置可

# 救助隊の資機材 ①

平成28年4月1日現在の救助活動体制 ※即報値

救助隊数 1,418隊(専任 559隊、兼任 859隊)

うち一般の救助隊 779隊、特別救助隊 639隊 (高度救助隊及び特別高度救助隊含む。)

救助隊員数 24,473人(専任 8,627人、兼任 15,846人)

## 救助隊

○救助隊(消防署ごとに整備)

エンジンカッター、空気呼吸器など一般的な装備及び当該装備を積載することができる消防用自動車を有する救助隊

エンジンカッター



空気呼吸器



救命索発射銃



携帯用コンクリート破壊器具



簡易画像探索機



## 特別救助隊

○特別救助隊(人口10万以上の都市などに整備)

救助隊の一般的な装備に加え、マット型空気ジャッキや陽圧式化学防護服などの特別な装備並びに救助工作車を有し、人命の救助に関する専門的な教育を受けた隊員で編成された救助隊

大型油圧スプレッダー



マット型空気ジャッキ



陽圧型化学防護服



放射線防護服



除染シャワー



救助工作車



# 救助隊の資機材 ②

## 高度救助隊

○ 高度救助隊(中核市及び消防庁長官が指定する市町村等に整備)

特別救助隊の装備に加え、画像探索機、熱画像直視装置、地震警報器などの高度な装備及び当該装備を積載できる救助工作車を有し、人命の救助に関する専門的かつ高度な教育を受けた隊員で編成された救助隊

画像探索機



地中音響探知機



熱画像直視装置



地震警報器



## 特別高度救助隊

○ 特別高度救助隊(東京消防庁及び政令市に整備)

高度救助隊の装備に加え、特殊災害(NBC)対応自動車、ウォーターカッター、大型ブローア、検知型遠隔探査装置など特殊な災害に対応できる強力な装備を有し、人命の救助に関する専門的かつ高度な教育を受けた隊員で編成された救助隊

特殊災害対応自動車



ウォーターカッター  
装置搭載車



大型ブローア  
装置搭載車



検知型遠隔探査装置  
【エクスクローラー】 【フライゴー】



特別高度工作車





# NBC災害対応車両

## 特殊災害(NBC)対応自動車

毒劇物等の災害に対応するために、車内で有毒ガス等の分析を行う分析装置等を装備するとともに、各種防護服及び資機材を積載する収納庫を装備

- 東京消防庁及び政令指定都市が保有  
(21消防本部)
- 積載品: 生物剤検知装置、可搬型化学剤検知器、携帯型化学剤検知器、除染シャワー、陽圧式化学防護服等



## 大型除染システム搭載車

化学剤等に汚染された多数の要救助者等の除染活動を実施するもので、1時間に200名以上の除染が可能。

- 東京消防庁及び18の政令市に配備
- シャワーレーン【3レーン】  
歩行可能者レーン×2レーン  
歩行困難者レーン×1レーン



# 救助省令で規定されている救助隊別保有NBC災害対応資機材一覧

		一般救助隊	特別救助隊	高度救助隊	特別高度救助隊
検知測定用器具	生物剤検知器	△	△	△	○
	化学剤検知器	△	△	△	○
	可燃性ガス測定器	○	○	○	○
	有毒ガス測定器	△	○	○	○
	放射線測定器	△	○	○	○
隊員保護用器具	防毒マスク	○	○	○	○
	化学防護服(陽圧式以外)	△	○	○	○
	陽圧式化学防護服	△	○	○	○
	放射線防護服・個人用線量計	△	○	○	○
除染用器具	除染シャワー	△	○	○	○
	除染剤散布器	△	○	○	○

○:必ず整備、△:地域の実情により整備

# 消防庁におけるNBC災害への取り組みについて

年度	マニュアル整備	省令改正、資機材の充実・整備 (消防組織法第50条による無償使用)	備考
H13		<p>&lt;無償使用&gt; テロ災害対応資機材(陽圧式化学防護服、携帯型化学剤検知器等)を代表的な消防本部等に配備 ※以降の年度でも実施</p>	米国同時多発テロ、炭疽菌事件
H14		<p>&lt;救助省令改正&gt; テロ災害対応資機材(陽圧式化学防護服、生物剤検知装置等)を救助器具に追加</p>	
H14 H15	<p>&lt;救助技術の高度化等検討会&gt; 「BCテロ災害に伴う消防機関が行う除染活動マニュアル」策定</p>		
H16	<p>&lt;救助技術の高度化等検討会&gt; 「生物・化学テロ災害時における消防機関が行う活動マニュアル」策定</p>		H17～国民保護共同訓練開催(内閣官房主催)
H18		<p>&lt;救助省令改正&gt; 高度救助隊及び特別高度救助隊の創設、高度救助器具、NBC対応自動車等の追加</p>	
H19		<p>&lt;無償使用&gt; 大型除染システム搭載車配備</p>	
H21		<p>&lt;無償使用&gt; 特車災害対応自動車、特別高度工作車、大型除染システム搭載車追加配備</p>	
H22		<p>&lt;救助省令改正&gt; 化学剤検知器、検知型遠隔探査装置の追加</p>	
H23		<p>&lt;無償使用&gt; 特殊災害対応自動車追加配備</p>	
H24 H25	<p>&lt;消防・救助技術の高度化等検討会&gt; 「化学災害又は生物災害時における消防活動マニュアル」、「原子力施設等における消防活動マニュアル」改定</p>	<p>&lt;無償使用&gt; H24大型除染システム搭載車、特殊災害工作車</p>	
H28	<p>&lt;救助技術の高度化等検討会&gt; 消防機関におけるNBC等大規模テロ災害時における対応能力の高度化に関する検討会</p>	<p>&lt;無償使用&gt; H27、28大型除染システム搭載車追加配備</p>	